

令和8年度 第3回ヨコハマeアンケート ライフデザイン ～プレコンセプションケア～ に関するアンケート

実施期間 令和8年7月10日(金)から7月20日(月)

事業所管課 こども青少年局 地域子育て支援課

回答者数 1,217人(回答率:27.1%)

【参考】eアンケートメンバー数 4,491人(7月10日時点)

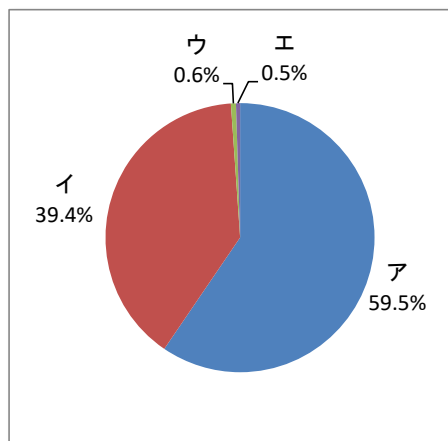
年代別、横浜市内在住・在勤・在学別の回答者構成比

	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	計
横浜市内在住	1 (0.1%)	8 (0.6%)	52 (4.3%)	124 (10.2%)	315 (25.8%)	400 (32.9%)	310 (25.5%)	1,210 (99.4%)
横浜市内在勤	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	2 (0.2%)	3 (0.2%)	1 (0.1%)	6 (0.5%)
横浜市内在学	(0.0%)	1 (0.1%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	(0.0%)	1 (0.1%)
計	1 (0.1%)	9 (0.7%)	52 (4.3%)	124 (10.2%)	317 (26.0%)	403 (33.1%)	311 (25.6%)	1,217 (100.0%)

Q1 あなたの性別を教えてください。
(単一選択)

n = 1,217

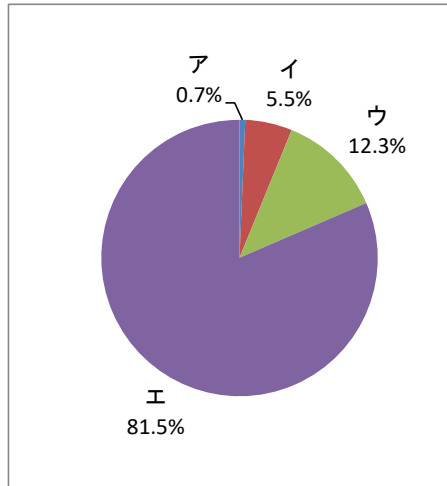
ア	男性	59.5%	724
イ	女性	39.4%	479
ウ	その他	0.6%	8
エ	答えたくない	0.5%	6
		100.0%	1,217



Q2 プレコンセプションケアという言葉を知っていますか。
(単一選択)

n = 1,217

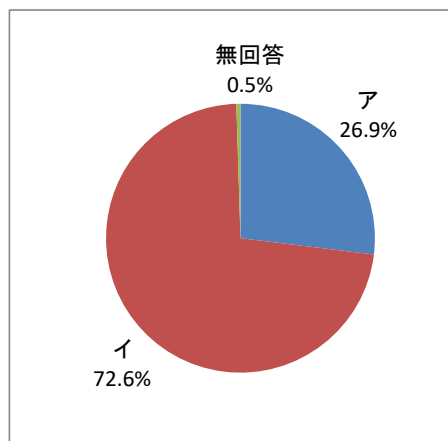
ア	聞いたことがあり、意味や内容までよく知っている	0.7%	8
イ	聞いたことがあり、だいたいの意味は知っている	5.5%	67
ウ	聞いたことはあるが、意味はよく知らない	12.3%	150
エ	聞いたことがない	81.5%	992
		100.0%	1,217



Q3 横浜市の各区福祉保健センターで性や健康に関する相談ができることを知っていますか。
(単一選択)

n = 1,217

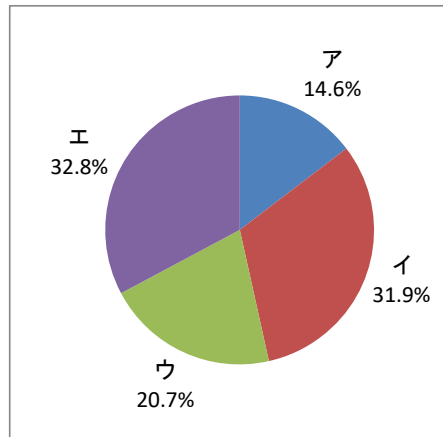
ア	はい	26.9%	328
イ	いいえ	72.6%	883
無回答		0.5%	6
		100.0%	1,217



Q4 将来の妊娠や出産について、性別を問わず、幼い頃からの生活習慣が重要であることを知っていますか。
(単一選択)
【参考】「プレコンセプションケア」とは？ 未来のために今知っておきたいこと(こども家庭庁ウェブサイト)
<https://precon.cfa.go.jp/dictionary/preconception-care/>

n = 1,217

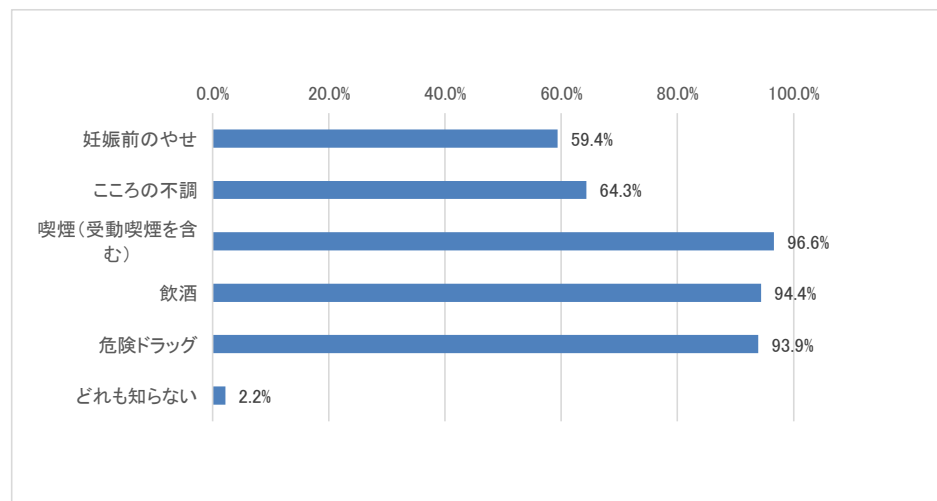
ア	知っている	14.6%	178
イ	どちらかと言えば知っている	31.9%	388
ウ	どちらかと言えば知らない	20.7%	252
エ	知らない	32.8%	399
		100.0%	1,217



Q5 次の項目が、胎児に影響を及ぼすことを知っていますか。知っている項目をすべて選択してください。
※「カ どれも知らない」を選択した方は、他の回答を選択しないでください。
(複数選択可)

n = 1,217

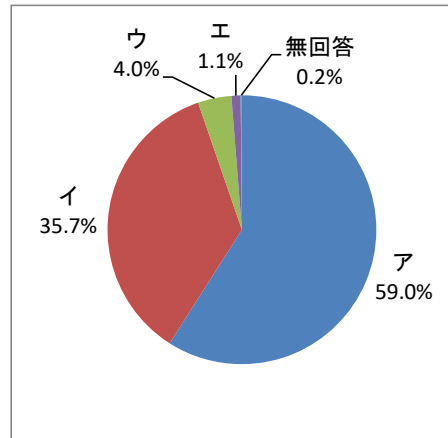
ア	妊娠前のやせ	59.4%	723
イ	こころの不調	64.3%	783
ウ	喫煙(受動喫煙を含む)	96.6%	1,176
エ	飲酒	94.4%	1,149
オ	危険ドラッグ	93.9%	1,143
カ	どれも知らない	2.2%	27



Q6 避妊の方法について、どの程度知っていますか。
(単一選択)

n = 1,217

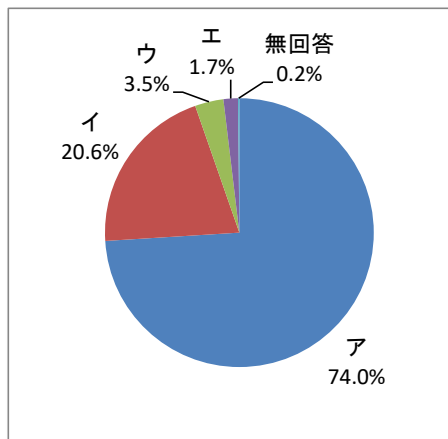
ア	知っている	59.0%	718
イ	どちらかと言えば知っている	35.7%	434
ウ	どちらかと言えば知らない	4.0%	49
エ	知らない	1.1%	14
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,217



Q7 不妊について、性別を問わず、双方に関わる要因があることを知っていますか。
(単一選択)

n = 1,217

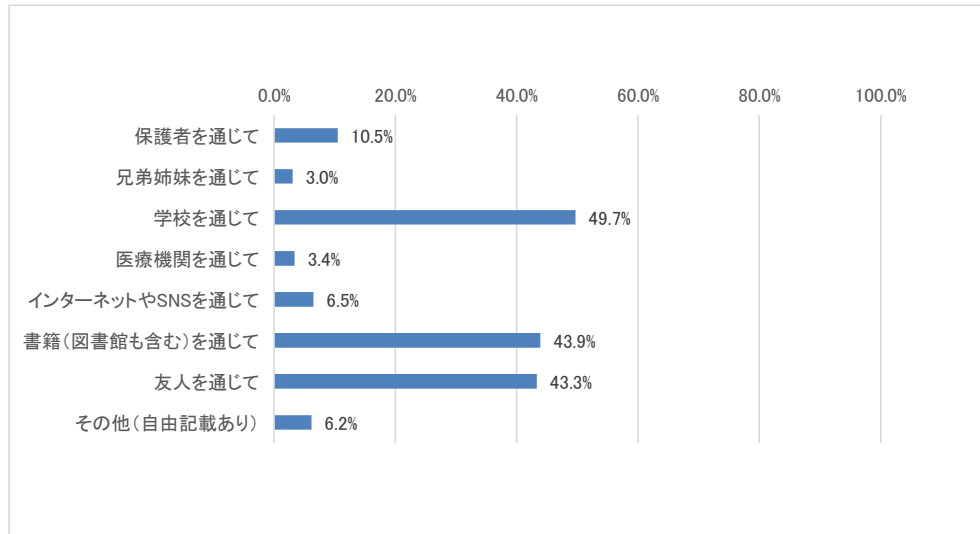
ア	知っている	74.0%	901
イ	どちらかと言えば知っている	20.6%	251
ウ	どちらかと言えば知らない	3.5%	42
エ	知らない	1.7%	21
無回答		0.2%	2
		100.0%	1,217



Q8 ご自身が小・中学生の時、妊娠・出産や性に関する知識を主にどのように知りましたか。
(複数選択可)

n = 1,217

ア	保護者を通じて	10.5%	128
イ	兄弟姉妹を通じて	3.0%	37
ウ	学校を通じて	49.7%	605
エ	医療機関を通じて	3.4%	41
オ	インターネットやSNSを通じて	6.5%	79
カ	書籍(図書館も含む)を通じて	43.9%	534
キ	友人を通じて	43.3%	527
ク	その他(自由記載あり)	6.2%	75



その他(抜粋)

テレビ(40代以降)

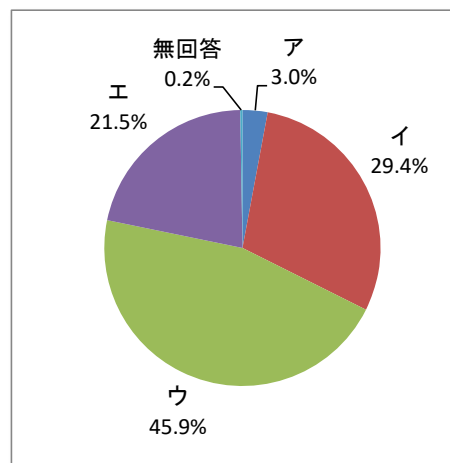
当時は何となくタブーだった(50代、60代)

知る機会が特になかった(50代以降)

Q9 プレコンセプションケアについて学べる講座やイベントがあった場合、参加したいと思いますか。
(単一選択)

n = 1,217

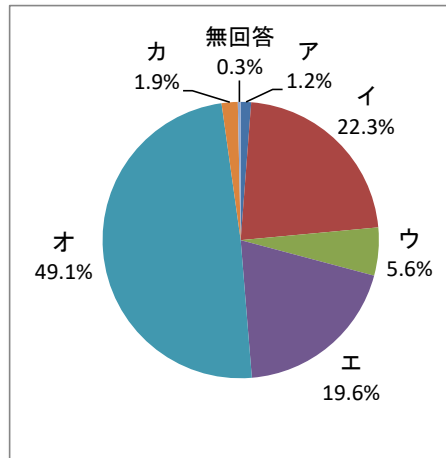
ア	積極的に参加したい	3.0%	36
イ	余裕があれば参加したい	29.4%	358
ウ	参加するつもりはない	45.9%	558
エ	分からない	21.5%	262
無回答		0.2%	3
		100.0%	1,217



Q10 プレコンセプションケアに関して、ご自身が積極的に参加したいと思うセミナーやイベントがありましたら、内容を教えてください。
(単一選択)

n = 1,217

ア	妊娠・出産に関する知識	1.2%	15
イ	生活習慣(運動・食事)	22.3%	272
ウ	性教育	5.6%	68
エ	メンタルヘルス	19.6%	238
オ	特にない	49.1%	597
カ	その他(自由記載あり)	1.9%	23
無回答		0.3%	4
		100.0%	1,217



カ その他(抜粋)

親子向け、年齢別の性と健康のセミナー

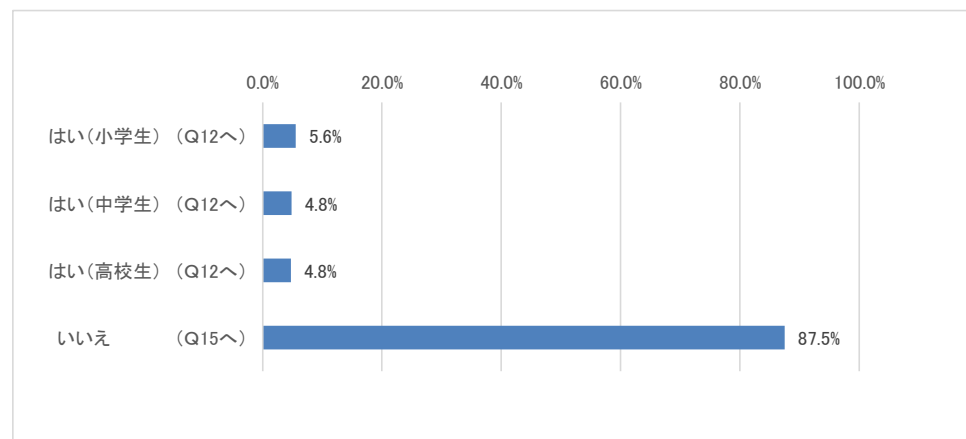
年齢に合わせた性教育、バウンダリー、妊娠出産、避妊、DV

知りたくないわけではないが、自主的に参加すると言われると恥ずかしくて参加しない。

Q11 現在、小・中学生、高校生のお子様はいますか。
※「エ いいえ」を選択した方は、他の回答を選択しないでください。
(複数選択可)

n = 1,217

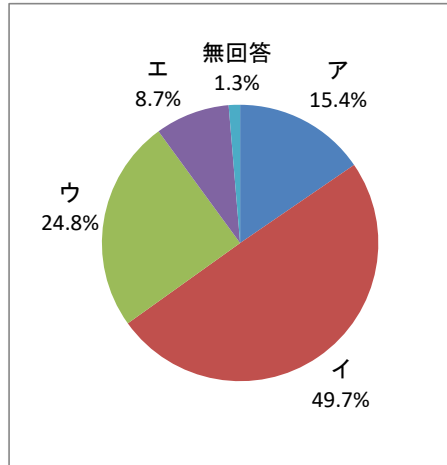
ア	はい(小学生) (Q12へ)	5.6%	68
イ	はい(中学生) (Q12へ)	4.8%	59
ウ	はい(高校生) (Q12へ)	4.8%	58
エ	いいえ (Q15へ)	87.5%	1,065



Q12 Q11で「ア～ウ はい」と回答した方にお聞きします。
妊娠・出産や性に関する知識が、自分にどの程度、身に付いていると感じますか。
(単一選択)

n = 149

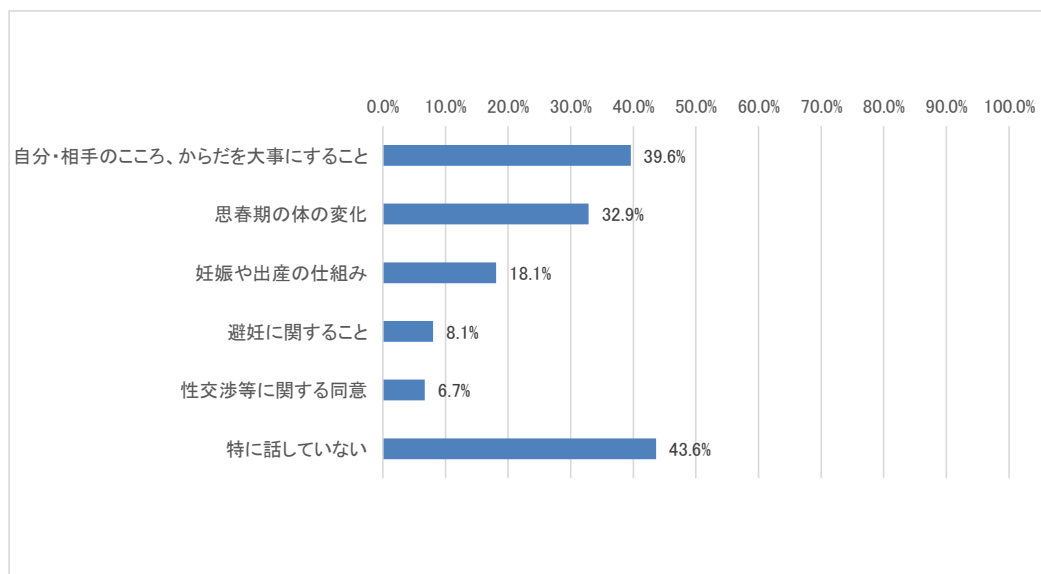
ア	十分に身に付いていると思う	15.4%	23
イ	ある程度身に付いていると思う	49.7%	74
ウ	あまり身に付いていないと思う	24.8%	37
エ	ほとんど身に付いていないと思う	8.7%	13
無回答		1.3%	2
		100.0%	149



Q13 Q11で「ア～ウ はい」と回答した方にお聞きします。
妊娠・出産や性に関することについて、小・中学生、高校生のお子様とどのような話をしたことがありますか。
(複数選択可)

n = 149

ア	自分・相手のころ、からだを大事にすること	39.6%	59
イ	思春期の体の変化	32.9%	49
ウ	妊娠や出産の仕組み	18.1%	27
エ	避妊に関すること	8.1%	12
オ	性交渉等に関する同意	6.7%	10
カ	特に話していない	43.6%	65



Q14 Q11で「ア〜ウ はい」と回答した方にお聞きします。
Q13について、お子様と話す上で難しいと感じたこと等あれば記載してください。
(自由意見)

(抜粋)

話題を持ち出す適切なタイミングがわからない。
タイミング・内容・話し方・その後のフォローなどどうすればいいかまったくわからない。
性別が異なるため話すのが難しいと感じている。
どうすれば妊娠するのか、については説明が難しく、どこまでどう噛み砕いて話せばいいのか、悩んでいます。
心の変化や体の変化については、子供と話しやすいですが、妊娠に関することや性に関することについては、親子で話をするのがお互い気まずさなども感じて、なかなか踏み込んだ話はしにくいと感じています。
具体的に学校でどの程度まで教わっているかがわからないので、話しづらい。
子どもと性の話をするのが恥ずかしいと思ってしまう。

Q15 横浜市のプレコンセプションケアに関する取り組みについて、ご意見がございましたら、ご自由にお書きください。
(自由意見)

(抜粋)

初めて聞いた言葉で戸惑いました これからの子供達のために 明るくオープンに語りあってほしいと思います。
今までまったく聞いたことがありませんでした。横浜市の取組も知りませんでした。もっと積極的にPRするとよいです。
今回のアンケートでプレコンセプションケアと言う言葉に初めて触れました。現在50代ですが、若い頃にきちんと学べるチャンスがあったら良かったのと思います。男女共に若い頃からきちんとした知識を持つておくことが必要だと思います。
「プレコンセプションケア」という言葉が難しく馴染めない。
家庭で話し合うことが、しづらい話題だと思うので聞きやすい環境があることはよいと思う。
私の子供世代がこれから妊娠、出産を考えていく世代ですが、情報過多の時代なので、なおさら正しい知識を身につける機会を与えるなど啓蒙活動が必要と考えます。
思春期や若い方たちだけではなく 全ての世代にも広報していただきたいです。
性についての情報が、正しいものやそうでないものも世の中に溢れている現代で、このような取組があることは、市民に広く知ってほしいと思いました。